



## 雪崩ヘリパトを実施しました

- ・2月21日に国道17号の湯沢地区において、ヘリコプターによる雪崩パトロールを実施しました。
- ・この雪崩ヘリパトは、気温の低い状態で降雪が続き、積雪量が増加しているため、斜面全体について雪崩の危険がないかを調査したものです。
- ・湯沢維持出張所、新潟大学災害・復興科学研究所 和泉所長、斜面雪処理作業(町田建設)で実施しました。
- ・実施結果は、斜面積雪量は多いが雪庇等による積雪の張出は小さかった。また、斜面での雪崩発生要因となるクラックは見られたが、道路まで到達するような危険な箇所はありませんでした。
- ・春先は、気象の変化に伴い斜面積雪の緩みによる全層なだれの発生もあるため、気象条件をみながら、雪崩パトロールによる詳細調査を実施し、雪庇の処理・全層雪崩対応の雪堤築堤を行っていきます。【湯沢維持出張所】

調査のため離陸するヘリコプター



火打地区の斜面状況



貝掛地区の斜面状況



## 長岡国道工事施工技術発表会を開催しました

長岡国道事務所工事安全対策協議会主催の「平成26年度長岡国道工事施工技術発表会」が、2月26日に中之島文化ホールで開催され、協議会員等約140名が参加されました。

この発表会では、平成26年度に各工事現場で取り入れた創意工夫や新技術などを報文として提出して頂き、その頂いた51編の中から、特に優れた報文11編(最優秀賞3編・優秀賞8編)を各担当技術者より発表いただき、その後表彰状が授与されました。



報文発表の様子



表彰式の様子



表彰後の記念撮影の様子

○工事安全対策協議会とは、長岡国道事務所と工事受注者が会員となり、協働で工事の安全対策に取り組む組織です。  
○発表会では、発表会の開催は、今回で21回目となります。【事業対策官】

編集・発行・お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 調査課  
TEL:0258-36-4551(代表) FAX:0258-33-7566



国土交通省北陸地方整備局

ふるさとのぬくもり伝える 道づくり

長岡国道事務所

〒940-8512 長岡市中沢4-430-1

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/index.html>

ちよーこく 検索



ちよーこく携帯版